

校区活動事例

大池校区：中学生スポーツ大会

| | | | |
|------|-------------------------------|------|------------------------|
| 期 日 | 令和元年9月1日（日） | | |
| 場 所 | 大池小学校 体育館 | | |
| 参加者数 | 中学生12人、若者11人、大人39人 | | |
| 主 催 | 大池校区青少年育成部 | | |
| 協力団体 | おおいけ会(自治協議会)、野間中PTA、大池校区体育振興部 | | |
| 準 備 | 広 報 | 周 知 | 中学校での案内チラシ配布、公民館だより |
| | | 募集方法 | 中学校での集約 |
| | 事前打ち合わせ | 回 数 | 2回 |
| | | 時 期 | 7/10、8/28 |
| | | 内 容 | 大会の内容(ルール説明)、スケジュールの確認 |

■事業概要・目的

今年は、例年行っているソフトバレーボールではなく、年齢や性別の区別がなく参加できるように『ふらばーるバレーボール』を行いました。

■事業実施にあたって工夫した点、苦労した点

例年8月の中旬に開催していましたが、近年の酷暑を考慮して、開催時期を9月に変更しました。中学生、若者、保護者、地域の方、各世代が同時に競技を行えるように、競技内容を考えました。

さらに、男女による体格差や腕力の差があっても、不利が無いような競技にしました。若者に参加してもらうことで、中学生と大人とのつなぎ役になってもらい、今後の校区内でのボランティア活動に参加できるような雰囲気を作りました。

■事業の成果、課題

例年は、中学生のみの対戦としていましたが、中学生の参加が部活動などで少なくなっているため、誰でも参加できるような競技に変更したので大変盛り上がりました。

中学生になると、保護者と同じ空間で遊ぶということも少なくなるので、一緒に遊ぶという機会を提供できたのはよかったです。

中学生の参加をもっと増やさなければいけませんが、活動委員以外の保護者と若者にもっと参加してもらえるようにしたいです。



ボールの形状がいびつなので、コントロールが難しい



自治会長さんも参加しています



お母さんたちとの
対決もあります